



**おすすめの本**

**9**  
 がつごう  
**月号**

<小学1・2年>



つき  
**『月のボールであそぼうよ』**  
 エド・フランク作, テー・チョンキン絵, 鷗木 桂訳  
 とくましょてん  
 徳間書店

パンダとリスは、とても仲良し。リスは「ぼくが空から月をとってきてあげようか?」と、高い木にかけのぼって…。月をめぐる2ひきのやりとりを描いた全6編を収録する。

<小学3・4年>



すいせい りゅう  
**『彗星とさいごの竜』**  
 いまい きょうこさく さたけ みほ え  
 今井 恭子作, 佐竹 美保絵  
 しょうがくかん  
 小学館

山奥の小さな沼で静かにのんびり暮らしていた、地球さいごの竜の子どもの前に、赤茶色の髪の人間の女の子が現れた。竜を探していたという女の子の目的は…。

<小学5・6年>



ひろ ものがたり  
**『クグが拾った物語』**  
 いたう ひろし作  
 りろんしゃ  
 理論社

物語を見つけに行こう。でもどうやって? 世界中を旅してまわるクグが砂漠の村へ行ったまま帰ってこなくなりました。私が訪ねて行くと…。

<全学年>



だいずかん  
**『たのしいことば!! オノマトペ大図鑑』**  
 あおやま ゆき かんしゅう こくどしゃへんしゅうぶへん  
 青山 由紀監修, 国土社編集部編  
 こくどしゃ  
 国土社

人の気持ち、人やものの状態、生き物の鳴き声やものの音などをあらわすことば、オノマトペ。いろいろなオノマトペを、クイズ形式で楽しいイラストとともに紹介する。

<小学1・2年>



せかい  
**『あさごはんで世界いっしゅう』**  
 アリス・B・マツギンティ作, スズキ トモコ絵, 星野 由美訳  
 ちようぶんしゃ  
 汐文社  
 近い国、遠い国、どこにいても朝はやってくる。オーストラリアや日本など、世界12か国をめぐるながら、色々な朝ごはんを紹介する。



ほうきぼしのまほう  
 ジョー・トッド=スタントン作, まつかわ まゆみやく  
 ひょうろんしゃ  
 評論社  
 窓から見えるのは灰色のたてものと星が7つ。ねむるときは波の音も聞こえない。ここは、わたしのおうちじゃない。



おぼけのカレーパン  
 いちよんご作・絵  
 きよういくがけき  
 教育画劇  
 あげ明神のあぶら祭りで売るカレーパン。100個の注文が入り、パン屋のおぼけたちは大はりきり。ところが、カレーパンが逃げだした。

<小学3・4年>



ぼくのじしんえにつき  
 やおき まさみち作, いたう ひろし絵  
 いわさきしょてん  
 岩崎書店  
 ぼくの町が大地震でメチャコになった。そのときのことをぼくは絵日記にくわしく書いた。大地震のありさまを絵日記で描く名作絵本。



えーあい  
**『AIマスクはいかがですか?』**  
 あかはね じゅんこ作, たんじ あきこ絵  
 フレーベル館  
 ふしぎなピエロが売るのは、AIつきのハイテクマスク。悩みを抱える4人の小学生が、このマスクを使ったら…。



こくはつ  
**『インフルエンサーのママを告発します』**  
 ジェソンウン作, チャ サンミ絵, 渡辺 奈緒子訳  
 ぶんぶんしゃ  
 晶文社  
 インフルエンサーの母親を持つばかりに、「ほんとうの自分」でいられないダルム。しかし、クラスマートのアラの言葉がダルムを変え…。

<小学5・6年>



ゆめ  
**『ロッタの夢』**  
 ノーマ・ジョンストン作, 谷口 由美子訳, 平澤 朋子絵  
 いわなみしょてん  
 岩波書店  
 19世紀半ば、ドイツからボストンへやってきた12歳のロッタとその家族。一家は貧しい生活を余儀なくされるが…。



きみょう ふしぎ きんるい せかい  
**『奇妙で不思議な菌類の世界』**  
 リン・ボディ文, ウェンジア・タン絵, 白水 貴監訳, 斎藤 隆央訳  
 そうげんしゃ  
 創元社  
 きこのをはじめとする菌類の特異な生態、自然環境における重要な役割について、専門家が最新の知見を交えて、平易に解説する。



きみ ほのかこ  
**『ラストで君は「キュン!」とする ひみつの放課後』**  
 ぴーえいちびーけんきゅうしよへん  
 PHP 研究所編  
 ぴーえいちびーけんきゅうしよ  
 PHP 研究所  
 ラストには「キュン!」なエンディングが待っている! 「文化祭が終わったら」「負けたくない」など全19話を収録する。